

## 喫煙所

【米本議員】支所修繕費28万円は喫煙所に換気扇だけ取り付ける補正のようだが、集煙装置は設置しないのか。

【総務課長】厚労省から、令和元年7月に出された設置基準では、煙は人の迷惑にならないように外に出すようにならなければならない。既存の機器は利用していく。

## 野生鳥獣被害防止柵

【野口俊明議員】対策事業補助金425万円の減額は、事業要件が合わないためなのだが、要件の内容は。

【農林水産課長】侵入防止柵で国の全額補助事業であるが、今回の案件は、対象地区にブロッコリーが多く、イノシシ被害にあう確率が低いためである。

## 地籍調査事業の進捗

【西尾議員】年間2km<sup>2</sup>で進めているというところだが、40年もかかる。さらに、地権者が分散したり、境界の分かる人が居なくなるなどして費用がかさむ。遅れているという認識がないと予算も付かないと思うが。

【地籍調査課長】当初年間3km<sup>2</sup>で進めていたが、近年国の補助事業費が、平成27年度の86%から、29年度は70%まで低下している。財源と職員体制などから現状の2km<sup>2</sup>で進めたい。

【門脇議員】今在家住宅団地の整備工事等新たにポンプ室などの解体工事が追加となっているが、事前の調査で分からなかったのか。

【財務課長】県との補償交渉での考え方の違いがあり、何度かの交渉の結果である。

## 時間外手当

【岡田議員】100万円以上の時間外手当を追加補正しているのは、総務課と企画課だけが、どんな業務が増えているのか、上限の月45時間は守られているのか。また、特定の個人にかたよっていないか。

【総務課長】給与業務や消防あるいは災害などの出勤であり、上限を越す場合もある。かたよらないような配慮はしていく。

【企画課長】ふるさと納税の寄付件数が増えたり、その処理に時間を要している。また、地域自主組織の設立に向けて夜間の会議などで業務が増えている。

## ため池ハザードマップ

【野口俊明議員】ため池のハザードマップ作成を、2カ所から3カ所にするということだがどこか。

【農林水産課長】現在明間池と平野堤の作成を行っている。全額県の補助事業で、今回1地区分の枠があったため追加する。寺谷池を予定している。

【森本議員】ハザードマップ作成事業は18カ所と認識しているが、進ちよく状況と今後の方針は。【農林水産課長】防災重点ため池は、18カ所から20カ所に追加になった。作成済みは7カ所である。県の枠がある範囲で進める。



農作物を守る侵入防止柵



ハザードマップが作成される重点ため池